

## 4月定例記者会見

市のすがた（令和8年3月31日現在）

- 人口：46,556人（前月比 -121人）
- 世帯数：19,374世帯（前月比 +58世帯）

### ●市長リリース事項

#### 資料1

ゲーム「天穂<sup>てんすい</sup>のサクナヒメ～ヒヌカ巡<sup>じゆんれいたん</sup>霊譚～」×田んぼアート菊川  
キャラクターを田んぼアートで描きます

#### 資料2

茶畑に「黄色いポスト」!“声”と“手紙”で想いを届ける！  
茶畑の中心で愛を叫ぶ！（菊川チャバチュー2026）開催！

#### 資料3

～未来の女性就農者集まれ～  
農業の魅力を体感！ 学生農業体験 参加者募集中

### ●情報提供事項

#### 資料4

高齢者補聴器購入費助成事業を開始します

#### 資料5

フレッシュな新規採用職員が新茶呈茶サービスでおもてなし

#### 資料6

～川で防災について考えよう～  
第3回 菊川MIZBE FES

#### 資料7

菊川でハワイ気分を味わえる！  
プチHAWAII FES 38 SPECIAL

#### 資料8

文苑きくがわ第18号を配布しています



## 資料 1

菊川市長定例記者会見【令和 8 年 4 月 17 日】

# ゲーム「<sup>てんすい</sup>天穂のサクナヒメ～<sup>じゅんれいたん</sup>ヒヌカ巡霊譚～」×田んぼアート菊川 キャラクターを田んぼアートで描きます

担当：建設経済部 商工観光課 商工観光係 (TEL 0537-35-0936)

## 1 主旨・目的

水田をキャンバスに見立て、色の異なる古代米を使って巨大な絵や文字を作り出す田んぼアート。地元の実行委員会が主催する、菊川市を代表する観光イベントの一つとなっています。

毎年様々な絵柄が広大な田んぼに浮かび上がりますが、今年度は、アプリゲーム「天穂のサクナヒメ～ヒヌカ巡霊譚～」とコラボし、登場人物「サクナヒメ」と「ヒヌカヒメ」を描きます。

本ゲームは、稲作シミュレーションと探索バトルが融合したゲームであり、特にリアルな稲作ができると評判です。田んぼアート菊川も、農業の大切さを伝えるために田んぼアートを始めたことから、相互PRのため、田んぼアートの絵柄とすることに決定しました。

## 2 絵柄

2026年「田んぼアートin菊川」デザイン



※絵柄の左に「サクナヒメ」、右に「ヒヌカヒメ」を描き、右側に「菊川市」の文字を入れる予定です。

## 3 今後のスケジュール

田植祭：5月17日（日）	午前10時～（参加費 500 円）
やぐら鑑賞：6月13日（土）～8月16日（日）	午前9時～午後4時 （参加費 大人 200 円、小学生 100 円）
ライトアップ鑑賞会：7月18日（土）・19日（日）	午後7時～8時30分 （参加費 大人 200 円、小学生 100 円）
収穫祭：9月6日（日）	午前10時～（参加費 500 円）

菊川市長定例記者会見【令和8年4月17日】

## 茶畑に「黄色いポスト」！ “声”と“手紙”で想いを届ける！ 茶畑の中心で愛を叫ぶ！（菊川チャバチュー2026）開催！

担当：総務部 市長公室 営業戦略係（TEL 0537-35-0924）

### 1 主旨・目的

お茶の新芽が美しく広がる春の茶畑を舞台に、大切な人への愛や感謝を伝える体験型イベント「茶畑の中心で愛を叫ぶ！（菊川チャバチュー2026）」を開催します。

5回目となる今回は、昨年発売された、いぬじゅん氏の人気小説にちなみ、会場に「幸せの黄色いポスト」を設置。日本郵便株式会社の協力により、大切な人への想いを込めた「手紙」をその場で投函することができます。

また、会場では、茶畑の中に設置された「お茶の間テラス」でゆったりとした時間を過ごしたり、新茶摘み体験や新茶の天ぷらを味わったりするイベントも並行開催。菊川の魅力と菊川茶の美味しさを体感いただきます。

### 2 開催概要

- (1) 日時 4月25日（土） 午前10時～午前11時30分  
※雨天時は翌日に延期
- (2) 会場 菊川中央公園（菊川市本所 915-1）
- (3) 主催 菊川市（企画・運営：NPO法人アートコラールきくがわ）

### 3 今年の見どころ

#### ■叫ぶステージ

茶畑に向かって設置された“叫び台”から、普段はなかなか言葉にできない愛や感謝の気持ち、自分だけの「推し」を思いっきり叫ぶと、茶畑と菊川市民が「聞く側」になって受け止めます。

#### ■幸せの黄色いポスト聖地巡礼スポット

いぬじゅん氏の小説「幸せの黄色いポスト」には、菊川市内の様々な場所や地名が登場します。今年3月、作品に登場する市内5カ所にオリジナル看板を設置。今回の会場「菊川中央公園」にも、看板が設置されている他、来場者に聖地巡礼マップを配布します。

#### ■幸せの黄色いポスト設置

会場で手紙を書き、その場で投函できる特設ポストを設置。日本郵便株式会社との連携により、投函した手紙は会場から集荷・配達されます。「大きな声で叫ぶのは苦手」という方も、手紙で思いを届けることができます。

#### ■おもてなしゾーン

ハンドメイド小物の販売、キッチンカーの出店、手話体験、こども向けあそびコーナーなど、地域と連携した企画を実施します。



## 【チャバチューと同時開始】

# 映えること間違いなし！ 五感をくすぐる特別な体験 お茶×お茶のモリモリ茶づくしイベント！

八十八夜を目前にし、萌黄色に輝く春麗らかな日に新芽が広がる茶園で、新茶摘みイベントを開催します。この時期にしか味わえない特別な体験を通じて、様々な角度から『深蒸し菊川茶』の魅力に触れていただきます。

当日は、大好評の「お持ち帰り新茶摘み」と「摘みたて新茶の天ぷら」を味わっていただく他、茶園に浮く茶室として「お茶の間テラス」をセットし、新茶の魅力を五感で楽しめる内容となっています。

また、「お茶の木ワークショップ」と題して、親子で楽しむお茶の木を利用したスワッグ作り体験なども開催。さらにスペシャルゲストとして“茶神ハチジュウハチヤー”を迎え、新茶シーズンの到来を一層盛り上げます。

### 開催概要

- (1) 日時 4月25日（土） 午前10時～正午  
※雨天時は翌日に延期（菊川市茶業協会 Instagram で周知します）
- (2) 会場 菊川中央公園近く茶園（菊川市本所 915-1）
- (3) 主催 菊川市茶業協会（0537-35-0954）
- (4) 内容
  - ①お持ち帰り新茶摘み
  - ②摘みたて新茶の天ぷら
  - ③浮く茶室 茶の間テラスで景色を堪能
  - ④お茶の木ワークショップ（3部制）（協力：はみんぐばーど）
  - ⑤ご当地レンジャー“茶神ハチジュウハチヤー”登場

参考：昨年度の様子



菊川市長定例記者会見【令和 8 年 4 月 17 日】

～未来の女性就農者集まれ～  
**農業の魅力を感じ！ 学生農業体験 参加者募集中**

担当：建設経済部 農林課 農業振興係 (TEL 0537-35-0938)

## 1 主旨・目的

女性の視点を取り入れた商品開発や販路開拓、組織の活性化などにより、女性が経営に参画する農業経営体は、農産物販売金額等の伸び率が高くなる傾向があります。今後の農業の発展・地域経済の活性化のために、多彩な能力を持つ未来の女性農業者の育成が求められています。

こうした現状を踏まえ、農業に興味を持つ女子高校生や女子大学生を増やすため、学生を対象とした農業体験を開催します。

令和 8 年度は、NPO 法人せんがまち棚田倶楽部や市内女性農業者とともに、栽培から収穫までの一連の農業を体験できます。

全 3 回の体験を通して、参加者に農業の魅力や楽しさを伝えます。

## 2 内容・詳細

### (1) 農業体験の概要

	第 1 回	第 2 回	第 3 回
日時	5 月 23 日 (土) 午前 9 時～午後 1 時 予備日 5 月 24 日 (日)	10 月 24 日 (土) 午前 9 時～午後 1 時 予備日 10 月 25 日 (日)	11 月 8 日 (日) 午前 9 時～午後 2 時
内容	棚田での田植え体験	棚田での稲刈り体験	ミニトマトの収穫・枝取り・集荷場見学など
会場	千框の棚田 (菊川市倉沢 1121-1)		六郷地区センター (菊川市本所 2406)
協力	NPO 法人せんがまち棚田倶楽部		ミニトマト生産者

(2) 対象者 女子高校生・女子大学生

(3) 定員 3 人 (定員に達し次第、募集を終了します)

(4) 申込期限 5 月 15 日 (金) まで

(5) 参加費 無料

# 参加者募集

農業の魅力や自然と触れ合う楽しさを実感しませんか？

市内女性農業者等から直接教えてもらうことができます！このチャンスを生かして、将来を考える機会にぜひ！！みなさんのご応募を心からお待ちしています。

## イベント日程

### ①NPO法人せんがまち棚田倶楽部（田植え＆稲刈り）

目的：栽培～収穫までの一通りを体験することで農業への親しみを持つ。

また、体験を通して、地域の方々と繋がることの楽しさを実感する。

日時：

＜田植え＞5月23日(土)/予備日：5月24日(日) 午前9時～午後1時

＜稲刈り＞10月24日(土)/予備日：10月25日(日)午前9時～午後1時

服装：長袖、長ズボン

持ち物：長靴、帽子、タオル、軍手、水筒、着替え、雨ガッパ、500円(名物 千框 おごっつおう弁当代)

### ②ミニトマト生産者

目的：女性農業者から直接学ぶことで農業の楽しさや大変等、農業の魅力により体感する。

日時：11月 8日（日） 午前9時～午後2時

体験内容：ミニトマト収穫・枝取り・集荷場見学など

持ち物：帽子、マスク、水筒、タオル、昼食

全ての体験で損害保険に加入しているため、安心・安全に参加できます！

対象者

女子高校生・女子大学生

申込期限

令和8年5月15日(金)まで

※定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

参加費

無料 ※市役所までの交通費はご負担ください

その他

- ・①と②の全ての体験に参加していただきます。
- ・市役所から体験場所への送迎は、市役所職員が行います。

申込はこちら！



お問い合わせ先



菊川市役所農林課農業振興係

TEL : 0537-35-0938

FAX : 0537-35-2114

MAIL : [nourin@city.kikugawa.shizuoka.jp](mailto:nourin@city.kikugawa.shizuoka.jp)

# 参加者からの意見

※雨天のため中止 ◇大喜農園

## ◇株式会社 美緑園

体験内容:茶業生産者との意見交換通じての芋掘り大会

普段の座学などでは学べない、体験できない経験をする事が出来て満足できた。

自分が知らないお茶についての知識やお茶の注ぎ方・利益の出し方など、これからの自分の夢に必要な知識や経験を知ることができた。



## ◇株式会社 エムスクエア・ラボ

体験内容:やさいバス食堂コーナーでの農産物の販売・接客

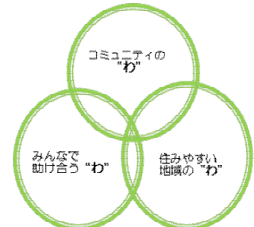
今までに経験のない接客業だったが、楽しく行えた。また、育てられた野菜や果物が何に使われているかなどの行先なども見れたことで、生産から最後までの流れを知る機会になれたのでよかった。

今日の農業体験は、流通とサービスに重点を置いたもので斬新だった。自分は、生産に重点を置いて勉強しているけど、今回の内容では興味深いことがたくさんあり、関心を持てた。



## 菊川市情報提供資料

情報提供日 令和8年4月17日  
 担当部署 健康福祉部長寿介護課高齢者福祉係  
 連絡先 TEL 0537-37-1254



送信者:菊川市市長公室(0537-35-0924)

<件名>

## 高齢者補聴器購入費助成事業を開始します

(市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい)

### 1 概要(主旨・目的など)

高齢者の生きがいづくり及び社会参加の促進を支援することで、認知症予防に資することを目的に、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度または中等度の難聴のうち、経済的理由により補聴器の購入が困難な高齢者に対し、予算の範囲内において補聴器購入に係る費用の一部を助成する事業を開始します。

### 2 内容・詳細

- (1) 日時 6月1日(月)から申請受付開始
- (2) 対象者 以下全ての要件を満たす者
- ・ 申請時点の属する年度に満65歳以上に達すること
  - ・ 菊川市の住民基本台帳に記録されていること
  - ・ 本人及び世帯員が市民税非課税であること
  - ・ 本人及び世帯員が市税等を滞納していないこと
  - ・ 聴覚障害にかかる身体障害者手帳の交付を受けていないこと
  - ・ 両耳の聴力レベルが30デシベル以上70デシベル未満(要検査※1)であること
- ※1 耳鼻咽喉科で聴力検査を行い、申請書の医師証明欄への記載を要する
- ・ 購入後の補聴器調整の確認や利用状況の調査等に協力できること
  - ・ 過去に当事業の助成を受けていないこと
- (3) 助成対象 管理医療機器認定を取得した「補聴器本体」のみ  
 ※電池やイヤモールド等の附属品、集音器、受診にかかる費用等は対象外
- (4) 助成額 補聴器購入費の2分の1以内(上限額3万円) ※100円未満は切り捨て
- (5) 問い合わせ 長寿介護課高齢者福祉係 (TEL 0537-37-1254)

### 3 報道機関への連絡事項

- (1) 写真・動画撮影(該当する項目へ○を記入してください。)

○	問題ありません。
	配慮いただきたい点があります。⇒ ( )

- (2) 会場内の取材対応(会場が市公共施設以外の場合のみ、該当する項目へ○を記入してください。)

○	許可を得ています。
	配慮いただきたい点があります。⇒ ( )

# 補聴器購入費助成金交付のご案内

菊川市では、高齢者の生きがいづくり及び社会参加の促進を支援することで認知症予防につなげることを目的に、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度又は中等度の難聴を持つ高齢者を対象に、補聴器購入費の助成を行います。

## 対象者

令和8年(2026年)  
6月1日から受付が始まります!



次のすべてに該当し、  
申請時点の属する年度に満65歳以上に達する人

- 菊川市の住民基本台帳に記録されている
- 本人及び世帯員が市民税非課税
- 本人及び世帯員が市税等を滞納していない
- 聴覚障害にかかる身体障害者手帳の交付を受けていない
- 両耳の聴力レベルが30デシベル以上70デシベル未満（※要検査）
- 購入後の補聴器調整の確認や利用状況の調査等に協力できる
- 過去に当事業の助成を受けていない

## 助成対象となるもの

管理医療機器認定を取得した「補聴器本体」のみ

※電池やイヤモールド等の附属品、集音器、受診にかかる費用等は対象外です

## 助成額

上限3万円（補聴器購入費の2分の1以内） ※100円未満は切り捨て

### 問い合わせ先

菊川市半済1865 プラザけやき（菊川市総合保健福祉センター）内  
長寿介護課 高齢者福祉係 0537-37-1254

申請までの流れについては裏面をご確認ください

# 申請までの流れ

令和8年5月7日（木）～

## 申請書類の準備期間

①

「高齢者補聴器購入費助成金交付申請書」と「アンケート調査票」を入手

※長寿介護課の窓口または市ホームページから入手してください。



耳鼻咽喉科を受診し、医師の証明をもらう

②

※入手した①の申請書を持参して受診してください。

聴力レベルが30dB以上70dB未満で補聴器の使用が必要と認められた場合は①の申請書に医師の証明をもらってください。

※受診料及び証明書作成料は助成対象ではありません。

補聴器販売店等で補聴器の見積書を作成してもらう

③

※購入したい補聴器の見積書を作成してもらってください。

※電池やイヤモールド等の付属品、集音器は助成対象外です。

令和8年6月1日（月）～

## 受付開始 ※先着50人

④

長寿介護課に「高齢者補聴器購入費助成金交付申請書（医師の証明記入済み）」、「補聴器見積書」、「アンケート調査票」を提出

※審査及び決定通知送付までに1週間程度期間を要します。



補聴器購入

⑤

※長寿介護課から「高齢者補聴器購入費助成金交付決定通知書」が届いたら、速やかに、見積書を作成した補聴器販売店等にて見積書と同じ補聴器を購入してください。

※「高齢者補聴器購入費助成金交付決定通知書」が届く前に購入した補聴器は助成対象外となります。

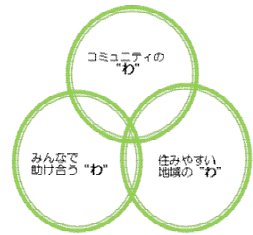
⑥

「高齢者補聴器購入助成金請求書」、「領収書」、「通帳等の写し」を長寿介護課に提出

資料 5

菊川市情報提供資料

情報提供日 令和8年4月17日
担当部署 菊川市茶業協会
連絡先 TEL 0537-35-0954



送信者:菊川市市長公室(0537-35-0924)

<件名>

フレッシュな新規採用職員が
新茶呈茶サービスでおもてなし

(市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい)

1 概要(主旨・目的など)

新茶シーズンの到来に合わせ、今年も市民の皆様に向けて、新規採用職員による市庁舎ロビーでの「深蒸し菊川茶」新茶の呈茶サービスを行います。

本庁舎1階正面入口に「あずまや」を設置し、新規採用職員が「おもてなしの学び」の一環として来庁者に呈茶を行います。

職員は、市の特産品である深蒸し菊川茶に対する理解を深めるため、4月9日に行われた「お茶の淹れ方教室」で事前にお茶の知識や淹れ方を学んでいます。

来庁者へ深蒸し菊川茶の特徴である甘みや、まろやかな味わいの新茶を提供し、「お茶のまち 菊川」をPRします。



参考:昨年度の様子

2 内容・詳細

(1) 日時・会場 ① 日時 4月28日(火)、30日(木)、5月1日(金)
午前9時~午後3時

※4月28日(火) 午後2時頃
茶娘の格好に着替えた新規採用職員と、市マスコットキャラクターきくのんが出役します。

会場 市役所本庁舎 1階ロビー(菊川市堀之内61)

② 日時 4月28日(火)、30日(木)
午前9時~正午

会場 市役所中央公民館 1階ロビー(菊川市下平川6225)

※新人職員による呈茶は、本庁舎のみとなります。

(2) 対象者 市役所庁舎来庁者

(3) 内容 庁舎を訪れたお客様に「深蒸し菊川茶」の新茶呈茶サービスを行い、新茶の香りと味をお届けします。

(4) 主催者 菊川市茶業協会(Tel 0537-35-0954)

3 報道機関への連絡事項

(1) 写真・動画撮影(該当する項目へ○を記入してください。)

Table with 2 columns: checkbox, text. Row 1: [ ] 問題ありません。 Row 2: [ ] 配慮いただきたい点があります。

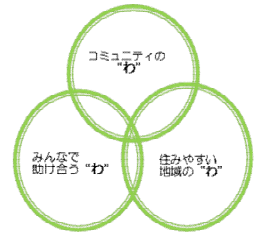
(2) 会場内の取材対応(会場が市公共施設以外の場合のみ、該当する項目へ○を記入してください。)

Table with 2 columns: checkbox, text. Row 1: [ ] 許可を得ています。 Row 2: [ ] 配慮いただきたい点があります。

資料 6

菊川市情報提供資料

情報提供日 令和8年4月17日
担当部署 建設経済部建設課管理係
連絡先 TEL 0537-35-0902



送信者:菊川市市長公室 (0537-35-0924)

<件名>

～川で防災について考えよう～

第3回 菊川MIZBE FES

(市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい)

1 概要(主旨・目的など)

川に親しみを持ってもらいながら、防災意識を高めてもらうことを目的とした、市民団体主催のイベント「第3回 菊川MIZBE FES」が今年も開催されます。
防災をもっと身近に感じてもらうため、子供たちも楽しめるワークショップやキッチンカーなどの出店を予定しています。

2 内容・詳細

- (1) 日時 5月16日(土) 午前9時～午後3時 ※雨天中止
(2) 会場 菊川市下内田河川防災ステーション(菊川市下内田832)
(3) 内容 防災をもっと身近に感じてもらうため、見て、体験できる防災イベント
(4) 主催者 菊川地域振興フェスティバル実行委員会

参考:過去の様子(令和6年度) ※令和7年度は雨天により中止



3 報道機関への連絡事項

(1) 写真・動画撮影(該当する項目へ○を記入してください。)

Table with 2 columns: Selection (circle) and Content (question/answer)

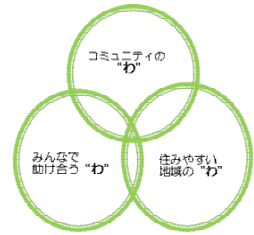
(2) 会場内の取材対応(会場が市公共施設以外の場合のみ、該当する項目へ○を記入してください。)

Table with 2 columns: Selection (circle) and Content (question/answer)

資料 7

菊川市情報提供資料

情報提供日 令和8年4月17日
担当部署 建設経済部商工観光課商工観光係
連絡先 TEL 0537-35-0936



送信者:菊川市市長公室(0537-35-0924)

<件名>

菊川でハワイ気分を味わえる！
プチHAWAII FES 38 SPECIAL

(市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい)

1 概要(主旨・目的など)

ハワイの文化や食を紹介する市民団体主催のイベント「プチHAWAII FES 38 SPECIAL」が今年も開催されます。

例年は商工会前広場にて開催していましたが、今年は会場を文化会館アエル駐車場に変更し、規模を拡大して実施します！

フラダンスやウクレレ演奏などのステージには、愛知・京都・仙台など、静岡県外からのアーティストも参加し、会場を盛り上げます。また、ハンバーガーなどの飲食物の販売ハワイアン雑貨の販売も行い、市内でハワイ気分を満喫できるイベントです。

2 内容・詳細

- (1) 日時 6月7日(日) 午前10時~午後5時
(2) 会場 菊川文化会館アエル 駐車場(菊川市本所 2488-2)
※荒天時は、館内にて実施予定です。
※駐車場は第2駐車場(商工会前広場)をご利用ください。
(3) 参加者 どなたでも
(4) 内容 ステージ:15団体(フラダンス、ウクレレなど)
店 舗:30店(飲食物販売、雑貨販売など)
(5) 主催者 MAUNA LANI 小林(Tel 080-5111-9123)
※イベントに関する問い合わせ等は、主催者へご連絡ください。

3 報道機関への連絡事項

(1) 写真・動画撮影(該当する項目へ○を記入してください。)

Table with 2 columns: Question/Response and Answer. Row 1: 問題ありません。 Row 2: 配慮いただきたい点があります。 =>

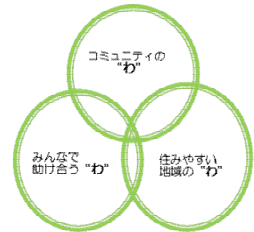
(2) 会場内の取材対応(会場が市公共施設以外の場合のみ、該当する項目へ○を記入してください。)

Table with 2 columns: Question/Response and Answer. Row 1: 許可を得ています。 Row 2: 配慮いただきたい点があります。 =>

## 資料 8

### 菊川市情報提供資料

情報提供日 令和8年4月17日  
担当部署 教育文化部社会教育課社会教育係  
連絡先 TEL 0537-73-1114



送信者:菊川市市長公室(0537-35-0924)

<件名>

## 文苑きくがわ第18号を配布しています

(市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい)

### 1 概要(主旨・目的など)

市内外から寄せられた菊川に関わる事柄や随筆、郷土研究、紀行、短歌、俳句などの作品を、写真や挿絵とともに掲載した「文苑きくがわ第18号」を令和8年3月27日に発刊しました。

市役所、中央公民館、市内図書館、地区センター等の施設で配架していますので、ぜひご覧いただき、それぞれの作品の世界をお楽しみください。

### 2 内容・詳細

#### (1) 作品応募数

テーマ部門3、紀行1、評論2、随筆14、俳句15、川柳1、  
短歌19、詩7、郷土研究2、記録2、児童文学・童話2、  
小説5、イラスト11  
合計 84 作品

#### (2) 問い合わせ先

社会教育課社会教育係 (TEL 0537-73-1114)



### 3 報道機関への連絡事項

#### (1) 写真・動画撮影(該当する項目へ○を記入してください。)

○	問題ありません。
	配慮いただきたい点があります。 ⇒ ( )

#### (2) 会場内の取材対応(会場が市公共施設以外の場合のみ、該当する項目へ○を記入してください。)

	許可を得ています。
	配慮いただきたい点があります。 ⇒ ( )